

THE SANJO SHINKINBANK  
DISCLOSURE

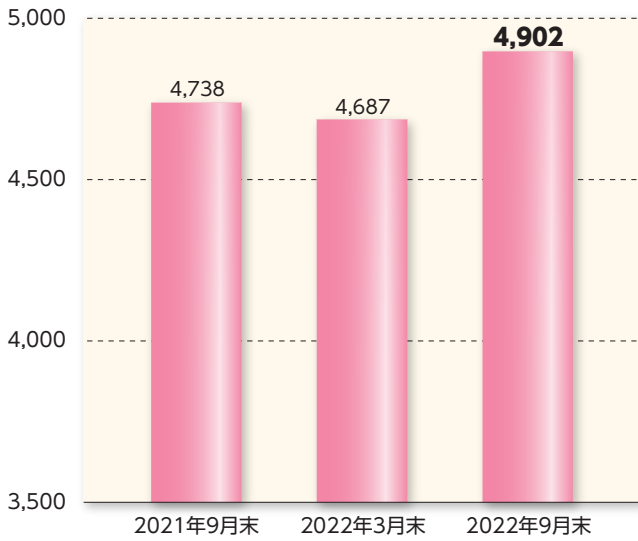
# REPORT 2022

2022年度9月(中間期)  
ミニ・ディスクロージャー

# 預金・貸出金の状況

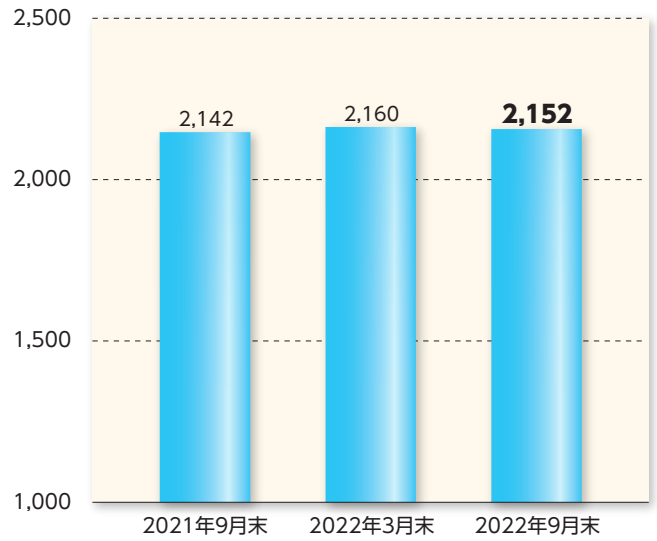
◆預金残高の推移

(単位:億円)



◆貸出金残高の推移

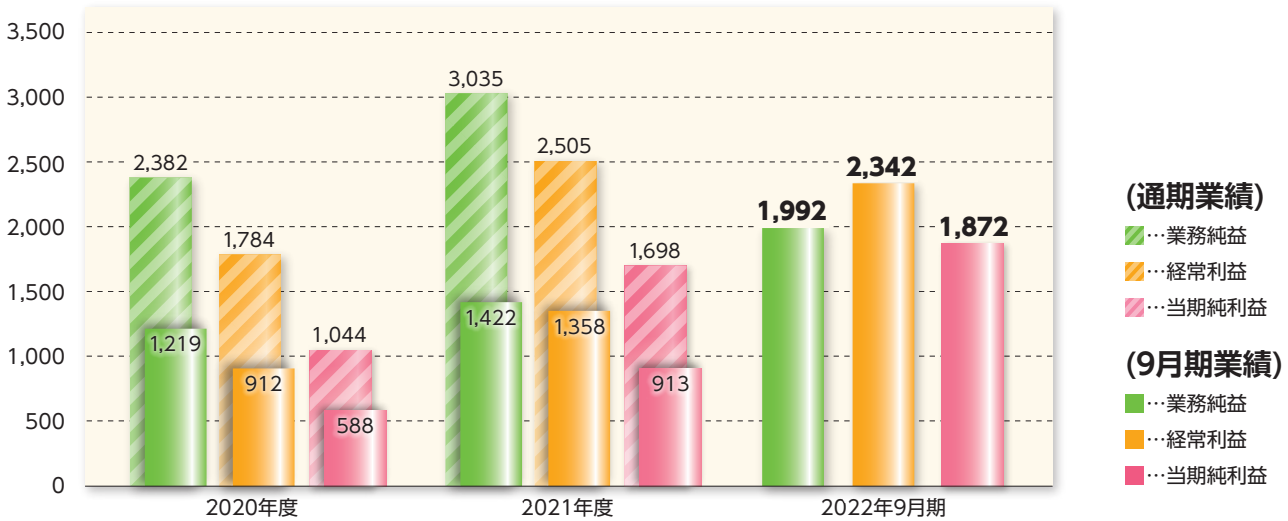
(単位:億円)



# 損益の状況

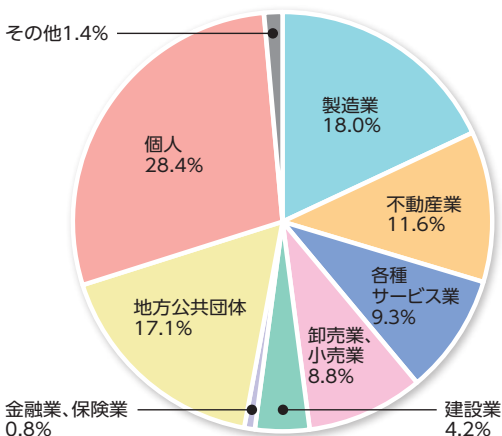
◆損益の推移

(単位:百万円)



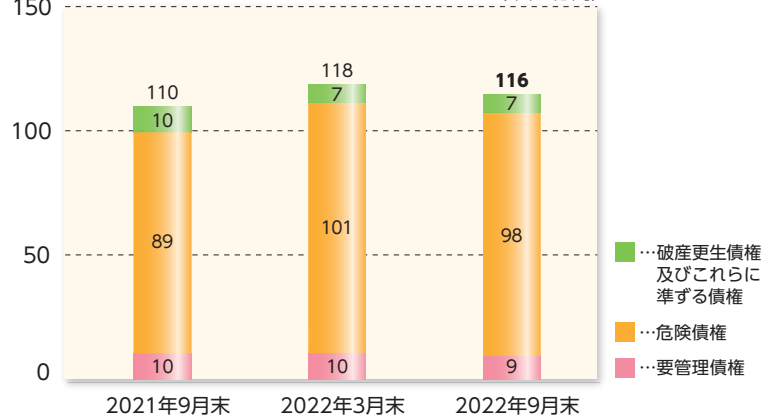
# 貸出金の内訳

◆業種別貸出残高構成比(2022年9月末)



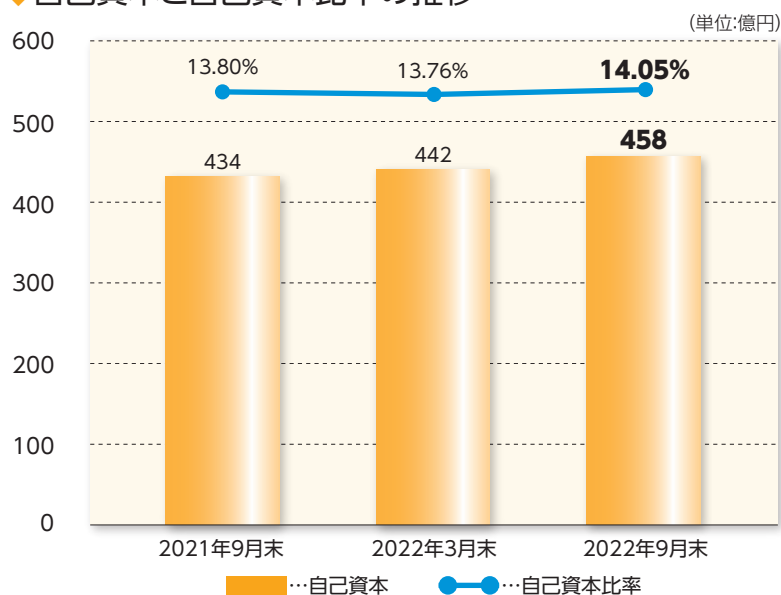
◆信用金庫法開示債権(リスク管理債権)及び金融再生法開示債権額の推移

(単位:億円)



# 自己資本の状況

## ◆自己資本と自己資本比率の推移



**自己資本比率は14.05%となり、国内基準の4%を大幅に上回る高い水準を維持しています。**

自己資本比率とは、金融機関の安全性、健全性を示す重要な指標で、自己資本の額をリスク・アセットで除した値です。基準は国内基準(4%)と国際統一基準(8%)がありますが、当金庫は海外に支店を持っておりませんので、**国内基準が適用されます。**

## ◆自己資本の構成

(単位:億円)

項目	2021年9月末	2022年3月末	2022年9月末
コア資本に係る基礎項目の額(イ)	436	445	461
コア資本に係る調整項目の額(ロ)	2	2	2
自己資本の額【(イ)-(ロ)】(ハ)	434	442	458
リスク・アセット等の額の合計額(ニ)	3,144	3,212	3,265
自己資本比率(ハ)÷(ニ)	13.80%	13.76%	14.05%

# 有価証券の時価情報

## ◆種類別の推移

(単位:百万円)

種類	2021年9月末	2022年3月末	2022年9月末
	貸借対照表計上額	貸借対照表計上額	貸借対照表計上額
株式	8,061	7,509	7,011
国債	47,897	48,471	54,704
地方債	31,739	29,114	27,893
社債	159,600	161,130	156,225
投資信託	10,804	10,968	10,284
外国証券	71,789	69,627	68,943
その他の証券等	2,544	2,601	2,739
合計	332,436	329,424	327,802

※その他の証券等には買入金銭債権を含めております。

## ◆保有目的別の推移

(単位:百万円)

保有目的	2021年9月末	2022年3月末	2022年9月末
	貸借対照表計上額	貸借対照表計上額	貸借対照表計上額
満期保有目的有価証券	300	300	300
その他保有目的有価証券等	332,136	329,124	327,502
合計	332,436	329,424	327,802

※その他保有目的有価証券等には買入金銭債権、子会社・子法人等株式も含めております。

# お取引先への支援活動について

## ◆ 女性のための働き方セミナー

「やりたいことコンセプトメイクをする場」を提供し将来の創業・起業へ繋げることを目的として、「女性のための働き方セミナー」を三条市との共催で開催いたしました。三条市、燕市、加茂市、新潟市から17名の方にご参加いただき、ゲストの滝沢亮市長からは、「働く生き甲斐」や「仕事と家庭の両立」などについて、自身の体験や事例を交えながらお話をしました。



2022年6月7日

## ◆ さんしん省エネルギー設備融資創設

当金庫は、経済産業省の補助事業である「令和4年度 省エネルギー設備投資に係る利子補給金」制度の指定金融機関として認定を受け、同制度を活用した「さんしん省エネルギー設備融資」の取扱いを開始いたしました。本制度は、エネルギー消費効率が高い省エネルギー設備の新設や増設をするための設備融資に対して、最長10年間、最大1.0%の利子補給が受けられるものです。



## ◆ 創業塾 Pontekia (ポンテキア)

当金庫では、創業を目指す方を対象に、新規開業に必要な経営の知識とノウハウを体系的に学ぶための創業塾を三条市と共催しております。7月13日から11月2日までの全9回の講座には33名(男性15名、女性18名)と例年より多い申込がありました。当地活性化のため、夢をカタチにするお手伝いをしてまいります。



2022年7月13日～11月2日

## ◆ にいがた地域金融M&Aアライアンス発足

当金庫と株式会社第四北越銀行、株式会社大光銀行、新潟信用金庫、長岡信用金庫、新潟県信用組合は、8月30日付で「にいがた地域金融M&Aアライアンス」を発足させました。

地域における企業の喫緊の課題である事業承継支援において、加盟する地域金融機関がそれぞれのお客さまが持つ悩み・課題を持ち寄り、M&Aによるスムーズな事業承継を実現させることで、地域の雇用維持および地域経済の持続的成長と取引先の企業価値向上に貢献してまいります。



## ◆ 新潟県しんきん個別商談会

9月6日に、燕三条地場産業振興センターリサーチコアにて新潟県内9信用金庫主催の商談会を開催いたしました。今年度は新型コロナの感染防止に努めながら、12バイヤーを招聘し参加企業63社、148面談を行いました。今後もお客さまの販路拡大などビジネスチャンスの機会創出を応援してまいります。

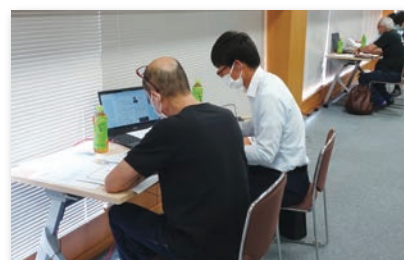


2022年9月6日

## ◆ 新現役交流会の開催

9月15日に、地元中小企業の課題解決のため、豊富な実務経験や専門知識を有する大企業OB(新現役)との出会いの場を提供する「新現役交流会」を開催いたしました。

今年度は感染防止の観点から、すべての面談をオンラインに変更し、新潟県内5信用金庫(三条、新発田、新潟、長岡、柏崎)から40社が参加いたしました。新現役が有するスキル・ノウハウを、当地の中小企業で活用してまいります。



2022年9月15日

## ◆ 補助金・助成金等の申請支援

当金庫では、「事業再構築補助金」や「ものづくり補助金」等の計画書作成支援を行っておりますのでご活用ください。

事業再構築補助金(第1回～第6回)

採択数27件

ものづくり・商業・サービス生産性向上促進補助金(4次～11次) 採択数13件



## ◆ 未来塾の運営

若手経営者で組織する「さんしん未来塾」(会員数116名)では、経営に関する知識・ノウハウを習得するため定期的に外部講師による勉強会を行うとともに、会員相互のネットワークづくりをお手伝いしております。



## ◆ 当金庫ホームページでの「SDGs 宣言企業」の紹介

当金庫は、SDGsの普及・促進のため、お取引先のSDGs宣言を支援するサービスを取扱っております。本サービスによりSDGs宣言を行った企業を当金庫HP内に掲載させていただいております。お取引先のSDGsに関する取組みを、当金庫のHPを通してたくさんの方々に紹介したいと考えております。



## ◆ 一般財団法人省エネルギーセンターが提供する省エネ支援サービス

一般財団法人省エネルギーセンターでは「省エネ最適化診断」および「CO<sub>2</sub>排出量セルフ診断(自己診断)ツール」等を提供しております。サプライチェーン全体での温室効果ガス削減の要請が強まるなか、ウクライナ紛争による原油価格や原材料価格の高騰により、エネルギー使用量の削減、脱炭素化の重要性は増しておりますので、ぜひご活用ください。



## ◆ 内閣府「先導的人材マッチング事業」の取扱開始

当金庫は、厚生労働大臣より「有料職業紹介事業」の許可を取得し、更に踏み込んだ人材紹介業務に取り組んでおります。今年度より内閣府「先導的人材マッチング事業」の間接補助事業者にて採択されたことで、経営課題解決に必要な経営幹部やIT等専門人材とのマッチング支援も積極的に行ってまいります。



## ◆ 「燕三条工場の祭典」への協力

10月7日から3日間、「燕三条工場の祭典」が開催されました。新型コロナウイルス感染症対策のため見学者の人数制限などを実施し、82機関が参加して3年ぶりの開催となりました。当金庫は第2回から参加工場のお手伝いをするため職員を派遣しており、今回も3日間でのべ59人の職員が参加いたしました。



2022年10月7日～9日

# 社会的貢献活動について

## ◆ カーブミラー寄贈

当金庫と三条信用金庫職員会は、地元の交通安全に役立てていただくため、昭和49年から毎年三条市へカーブミラーを寄贈しております。4月8日に西潟理事長と宮川職員会幹事長が市役所を訪問し、滝沢市長に目録を手渡しました。今年度は4基のカーブミラーを寄贈し、合計で328基となりました。



2022年4月8日

## ◆ 三条市立大学への寄付

当金庫は、2019年11月に公表した「三条信用金庫SDGs宣言」に基づき、4月に「さんしんSDGsプロジェクト」として5つの基本戦略を公表し、SDGsへの取組みを深化させているところです。今般、その取組みの一環として、SDGsの17の目標のうち「目標4：質の高い教育をみんなに」という項目に基づき、三条市立大学に対しSDGs推進を支援する目的で、100万円を寄付させていただきました。今後も、社会的課題の解決と持続可能な社会の実現に向けて取り組んでまいります。



2022年6月2日

## ◆ 信用金庫の日

全国信用金庫協会が定める「信用金庫の日」の社会貢献事業として、「清掃活動」と「献血」を実施いたしました。6月15日に店舗周辺のカーブミラー清掃と通学路のごみ拾いに役職員262名が参加いたしました。これは三条信用金庫職員会として、1999年から続けております。また、6月16日の献血には54名の職員が協力いたしました。



2022年6月15日

## ◆ 小型電気自動車の導入

「三条信用金庫ゼロカーボン宣言」の一環として、地域社会の環境保全に貢献すべく、超小型モビリティ(型式指定自動車)電気自動車を導入いたしました。

SDGs及びゼロカーボンへの取組みの一環として、二酸化炭素を排出しないエコカーを導入することにより、持続可能な地域社会の実現を目指してまいります。電気自動車は、本部営業統括部MA(マネーアドバイザー)職員が使用いたします。



2022年6月29日

## ◆ フードバンクへの食料品等の寄付

三条信用金庫職員会は、SDGsへの取組みと地域貢献活動の一環として、家庭の中で食べきれない食品などを集めて「フードバンクにいがた」へ寄付いたしました。

当金庫は、地域金融機関としての理念に基づき、持続可能な開発目標(SDGs)達成のため、誰一人として取り残さない持続可能な社会の実現に向け、これからも社会貢献活動に努めてまいります。



2022年9月7日

# 新潟支店 新店舗オープン (2022年10月24日)

2022年10月24日、新潟支店が旧鳥屋野支店跡地に移転してオープンいたしました。資産運用や相続のための相談コーナーや、広い駐車場を設けたほか、県内信用金庫では初めて、CO<sub>2</sub>排出量が実質ゼロとみなされるカーボンニュートラル都市ガスを使用するなど利便性と環境に配慮いたしました。新潟市内の中心店舗として、今まで以上にお客さまにご満足いただけるよう、職員一同、精いっぱい努力してまいりますのでよろしくお願い申し上げます。



**さんしん** 〒955-8666 新潟県三条市旭町2丁目5番10号  
TEL 0256-34-3311 FAX 0256-33-4076  
URL <https://www.shinkin.co.jp/sanshin/>

本ミニ・ディスクロージャー誌に関するご質問等は三条信用金庫 総合企画部

**TEL 0256-34-3143** (ダイヤルイン)までお問い合わせください。



見やすく読みまちがえにくいユニバーサルデザインフォントを採用しています。



この冊子は環境にやさしい「ベジタブルインキ」を使用しています。